



日本遺産候補地域

鋸山



鋸山校外学習のススメ！（動画）

鋸山の麓、金谷の子どもたちが実際に鋸山を歩きながらその自然や歴史を知っていく動画です

日本遺産候補地域「鋸山」とは…

日本遺産とは、地域の歴史的魅力や特色を通じて、我が国の文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定するものです。千葉県富津市と鋸南町の境にそびえる「鋸山」は、令和3年度に日本遺産候補地域となり、地域活性化・調査研究事業を促進しています。

その一つとして「鋸山の教室」事業があり、地域の小・中学生を対象に社会科見学授業を実施しています。自然豊かな山中では、房総半島の成り立ちについて学ぶことができます。鋸山の絶景は、歌川広重に代表される江戸時代の浮世絵の題材にもなっており、小林一茶や夏目漱石といった著名な文人も鋸山に訪れ、この地を題材とした作品を残しています。また、江戸時代から昭和にかけて鋸山で切り出された「房州石」は、横浜港や台場整備の礎石として用いられ、日本の近代化を基礎から支えました。

富津市教育委員会では、「鋸山の教室」事業の実績を活かし、他市区町村の児童・生徒も安全に山に登り、特別な体験や学習の場を提供する

【富津市教育委員会 推奨ルート】 をご案内します。



鋸山は、転機の山とも言われています。

ここでしか学べない体験が、子どもたちの新たな可能性や気づきをもたらすかもしれません。



鋸山
NOKOGIRIYAMA